

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第13回)

分析日: 令和3年1月6日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
			12月23日		12月23日		12月23日		12月23日	
桑名	木曾岬	—	—	14.2	—	25.2	—	272	—	29
	伊曾島(新田)	7:50	11.5	11.8	25.2	22.2	190	246	23	28
	城南	6:00	9.8	13.5	22.9	25.2	180	123	23	23
鈴鹿	下箕田	7:00	10.4	12.4	24.4	26.7	102	112	15	24
	浜田	7:00	10.6	12.5	24.4	26.0	108	93	24	17
	白子	11:10	10.4	12.0	25.2	25.2	92	48	12	11
津市		8:00	9.8	11.0	26.0	25.2	48	175	8	25
松阪	東黒部	—	—	9.0	—	24.4	—	200	—	30
伊勢湾	大淀	8:30			26.0	26.0	43	74	10	18
	今一色(台場)	10:10	8.3	9.3	25.2	25.2	36	61	11	16
	今一色(八幡)	10:10	7.9	9.7	25.2	25.2	43	47	11	16
鳥羽磯部	桃取町	8:00	10.7	12.4	26.0	26.0	46	61	10	14
	大答志	—	—	13.0	—	26.0	—	54.5	—	12.4
	答志上手	10:00		13.5	26.0	26.0	41	54	19	12
	菅島(表)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	3:00	12.0	14.0	26.0	26.7	61	55	12	13

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

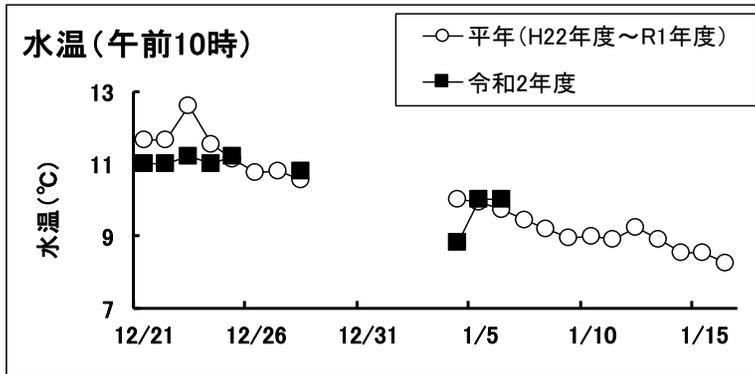
※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温と比重は、平年並みで推移しています。潮位は、潮位図に比べて-12 cm ~ +5 cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、十分量です。				
中勢	栄養塩量は、津市で少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、安楽島でやや少なくなっています。桃取町と答志上手で少なくなっています。				
<p>☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。</p> <p>【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm</p> <p>【携帯電話の場合】 http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi</p> <p>上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。</p> <p>*機種によっては利用できない場合があります。</p>					

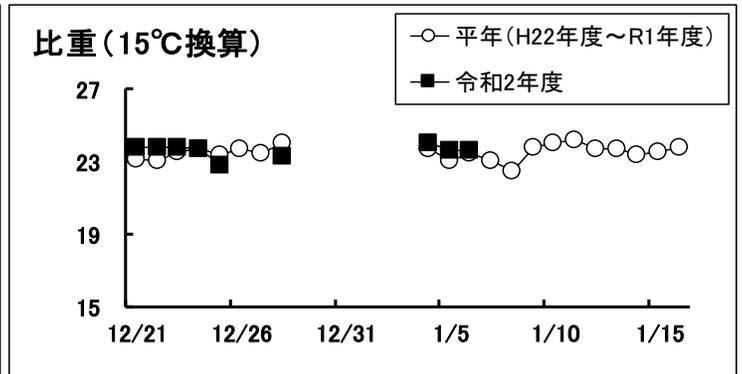


令和2年度 黒のり漁場調査(第13回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



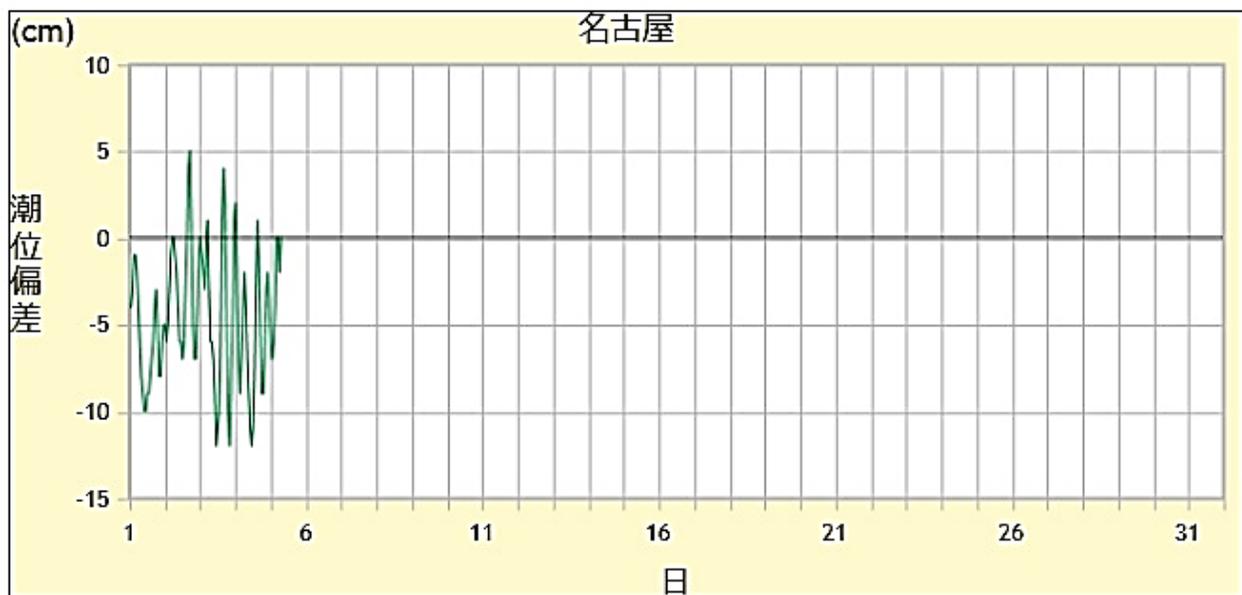
【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)	
—	木曾岬	—	
1月5日	伊曾島(新田)	70	
1月4日	城南	205	
1月6日	鈴鹿市	下箕田 110	
1月5日		浜田 850	
1月5日		白子 900	
1月5日	津市	310	
—	松阪	東黒部	—

採水日	漁場名	発生密度 (cells/mL)
1月5日	大淀	240
1月5日	今一色(台場)	35
1月5日	今一色(八幡)	40
1月5日	桃取	210
—	大答志	—
1月5日	答志上手	55
—	菅島	表 —
—		裏 —
1月5日	安楽島	235

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。